



PROFESSIONAL CHOICE

【器具各部名称】

ガラスリペア作業手順表

⚠ 作業前に別紙注意事項を必ず熟読して下さい。

① セットアップ工程 (①~⑪)

(作業時間 5分以上)



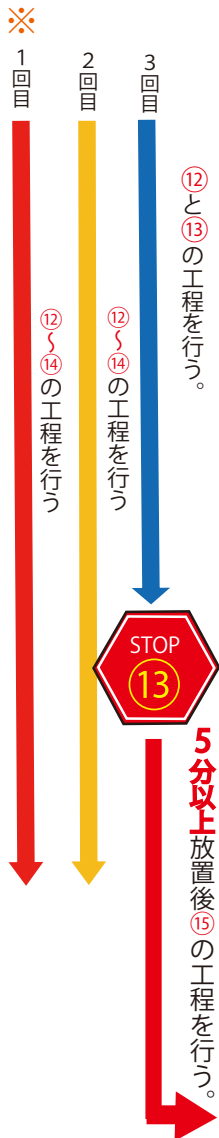
① A		A 超硬針 (手動) または B ドリビット (電動) にて傷 (衝撃点) の詰まりを取り除き <b>レジン液の通り道</b> を確保します。切粉を除去してから次の工程へ。
① B		ドリル本体 刃先 (φ0.8) が隠れるまで ガラス 中間膜 ガラス
②		タブ <b>粘着シールの裏側を剥がし①で確保した液充填道にシール穴を合わせてタブが上になるよう貼して下さい。</b>
③		シールの <b>裏貼り</b> を剥がす
④		台座の <b>裏貼り</b> を剥がす
⑤		台座を <b>シールに貼り合わせる</b> 。 <b>全体を指で軽くなぞって完全に密着させて下さい。</b>
		貼り合わせて車内より確認すると左図のようになります。
⑥		台座の付け根まで 水平ライン 容器の注入口を台座に差し込み、 <b>レジン液が水平ライン (左図) に来るまで注入する。</b>

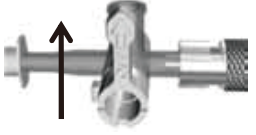
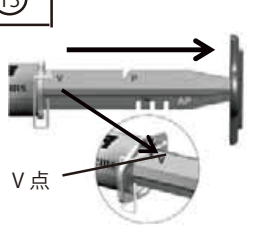
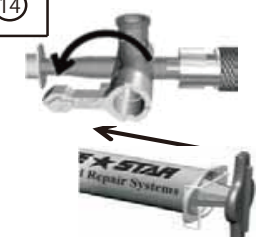
⑦		フローレギュレーターを台座につなぐ
⑧		キュアガードをかぶせる
⑨		<b>プランジャーが最後まで押し込まれている事を確認する</b>
⑩		ポンプ側にホースをつける
⑪		ホースをフローレギュレーターにつなげる

次項へ続く

## II 真空引工程 (※⑫~⑭) (作業時間 5分以上)

## IV 確認工程 (⑱) (作業時間 5分以上)


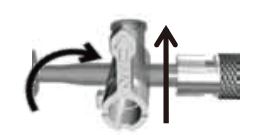
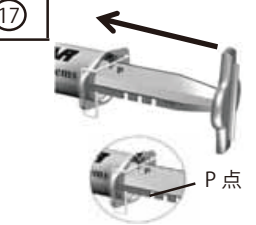


⑫		バルブを上図の様に直立一に配置する
⑬		プランジャーをV点の切り込みまで引きロックする
⑭		バルブをホース側に倒してからプランジャーを最後まで押込む

⑱	仕上りを車内から確認して下さい。	
A	次のステップ⑲へ。	
B	ホースを抜き再度⑫~⑰までの作業を繰り返して下さい。真空・加圧工程を各 20分以上行って下さい。	
C	液の通り道が塞がっている可能性がありますので全ての部品を取り外し付属のドリルを①の様に使用して最初からやり直して下さい。	
※1度使用した台座・シールは再使用出来ません。		

## III 加圧工程 (⑮~⑰) (作業時間 10分以上)

## V 硬化・仕上工程 (⑲~⑳) (作業時間 5分以上)

⑮		バルブをホース側に倒す。
⑯		バルブを左図の様に直立位置に配置する
⑰		プランジャーをP点の切込みまでゆっくりと押し込みロックし <b>10分以上</b> 放置する

⑲		台座から全ての部品を取り外し <b>タブの方からスクレパー</b> を入れゆっくり剥がす。 台座を取外した後、 <b>ガラス面の余分なレジンを液や汚れをウエスで拭き取る。</b>
⑳		衝撃点にレジンを一滴たらす。
㉑		フィルムを置く
㉒		UV ランプで <b>5分以上</b> 照射する
㉓		フィルムを剥がし、硬化したレジンをスクレパーで削り取りコンパウンドで、磨いて完了

お問い合わせ先



**旭エンジニアリング株式会社**

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲 4-4-3  
TEL : (06)6452-5811 FAX : (06)6452-5770

<http://www.asahi-engineering.com/>

**完成 所要時間約 30分**